

2012年2月10日、人財育成コンサルタントの石毛敬子先生をお迎えして、弊社の内勤女性14名による研修を行いました。

この研修にあたり私は取り纏め役を任せられ、去年から石毛先生と度々打ち合わせをさせていただきました。今回の研修は事前課題があり、そのお知らせから回収・報告、また研修の議題募集、資料のコピーなど、今までに経験したことがない事を慣れないなりに一生懸命やらせていただきました。初めは戸惑いが多かったのですが石毛先生とやりとりをする内にメールマナー等を学ぶ事ができ、とても身になったような気がします。また先生からお勧めしていただきました商社とはどういうものか?という分かりやすい内容の本を読む事により、改めて自分が関わっている仕事について意識する事ができました。その事前作業から研修は始まっていたのだと思います。

研修当日はまず始めに社長の井口より弊社の状況説明がありました。とても具体的内容で、内勤者に対してこのような話しをする機会は少なかったので今の京二、そしてこれからの京二について強く関心を持つようになりました。内勤者の自分たちに何が出来るのか、外勤者とどのように関わっていくのか、会社としては勿論の事、一人一人が岐路に立たされているという危機感を感じました。

その後に事前課題の発表を全員いたしました。敢えて形式は問わずまとめる事も勉強、発表の仕方も勉強という事でそれぞれ個性のある発表でした。ここで感じた事はフォーマットがないという事ほど難しいという事です。自由と言われれば逆にあれこれ考えてしまい中々課題は捗りませんでした。しかし自分で考えるという大事さを学びました。箇条書きにするのか・数字を出していくのか・報告書のように文章を羅列するのか。これだけの人数でしたが聞き応えがあり時間が経つのが早く感じました。

グループ討論では他営業所内勤者との組み合わせにより話し合いをしました。初めは久しぶりに顔を合わせての話し合いに戸惑い中々意見が出てきませんでしたが、何かのきっかけが出来た所で話し合いはスムーズに進みました。営業所によりやり方・考え方が違うので参考になる事が多く得るものがありました。

内勤者は事務の仕事だけにとどまらず営業に参加する機会も出てくると思います。その為にはある程度の商品知識が必要になります。営業のようにスペシャリストになる事は難しいですが、お客様からの問い合わせにある程度答えられるような知識は広げていきたいと思えます。

最後に、事後課題という事で部所長にコメントをもらいました。これにより内勤者の意識が少しでも伝わりこれからの業務に反映していけたらいいですし、フォローバックに石毛先生からのアドバイスもいただきましたので、これを活かして京二を社員一丸となって盛り上げていきたいです。



株式会社京二 本社
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-24
TEL.03-3264-5151 FAX.03-3264-6965



開発部	〒102-0073	東京都千代田区九段北4-3-24	TEL.03-3264-5155	FAX.03-3261-5027
南関東営業所	〒252-0303	神奈川県相模原市南区相模大野2-8-2	TEL.042-742-9405	FAX.042-742-9479
千葉営業所	〒277-0023	千葉県柏市中央1-9-1	TEL.04-7163-8771	FAX.04-7163-8774
北関東営業所	〒371-0841	群馬県前橋市石倉町4-8-4	TEL.027-252-8911	FAX.027-252-8280
東北営業所	〒990-0023	山形県山形市松波1-7-35	TEL.023-622-8661	FAX.023-622-8662
京二(上海)機電科技有限公司	〒200433	中国上海市楊浦区黄兴路2077号蓝天大厦710室	TEL.8621-3535-9277	FAX.8621-3535-9377

お客様お問合せ窓口
各種お問合せ、クレーム等は
右記までご連絡下さい

E-mail
support@kyoni.co.jp

URL
www.kyoni.co.jp

編集担当 総務部 田中